

新保育所保育指針では「保育所は保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価を踏まえ、当該保育所の保育内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するよう努めなければならない」ことが明記されています。よって当保育室では、これに基づき検討し保育室としての自己評価について、項目・視点および評価結果を下記の通り公表いたします。

**【評価について】**  
評価するにあたっては、下記のような基準で行っています。  
 3 よくできている  
 2 ある程度できている  
 1 努力を必要とする

**【保育目標】**

- ・1人ひとりとの愛着関係を大切にしながら、子どもの基礎となる心の根っここの部分を育む保育を行います

**【目指す子ども像】**

- ・よく食べ、心身共に健康な子ども・よく遊び、遊びを楽しめる子ども・色々なことに興味関心をもち、挑戦する気持ちが持てる子ども

項目	内 容	評価	改善するために
保育目標	①保育方針・保育目標は全職員で共通理解を図っている	3	
	②保育方針・保育目標が活かされるような保育内容を考えている	3	
保育	①子どもの思いを大切にし、サインを見逃さないよう対応している	3	
	②子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができている	3	
	③子どもや保護者の心を傷つけたり、不快にさせるような言葉を不用意に用いないようにしている	3	
	④自分の思いを表現する力が十分でない子どもの気持ちを汲み取るように努力している	3	
	⑤子ども1人ひとりの育ちの違いを感じ取りその子どもに合った声かけを工夫している	3	
健康管理・衛生	①室内の衛生、清掃を心がけ快適な環境にしている	3	交代勤務の中で避難訓練の際に「今日は自分はどの役割なのだろう」と迷ってしまうことがあったので、改めて緊急時の役割分担を明確にしていく。
	②朝の登室時は視診・触診を大切にし怪我の有無や体調の変化がないかを確認している	3	
	③感染症の予防に努め、衛生的な環境を維持したり手洗い等を促している	3	
	④火災や地震、不審者対応等を想定した避難訓練を定期的に実施し事故や災害に適切に対応するためのマニュアルがあり正しく理解し行動している	2	
整施設備	①施設内外・設備の安全を常に心掛け、気付いたら直ちに報告・連絡する	3	日頃できない箇所や気付きにくい箇所は定期的に環境整備ができるよう日を改めて設けていく。
	②用具等を活動しやすいよう整理・保管している	2	
職員間の連携	①保育についての思いを話せる雰囲気作りを心がけている	2	保育者が悩んでいる時は職員全員で方法を考え、実践してみてどうだったのかを共有する。
	②職員間のコミュニケーションを意識している	3	
	③子どもや保護者のこと等、小さなことでも報告・連絡・相談等している	3	
と保護者の連携	①保護者の思いを理解するよう努め、丁寧にコミュニケーションを図っている	3	
	②保護者と直接話したり連絡帳等を利用したりする中で、子どもの成長と共に支援し喜び合っている	3	

**まとめ：**保育目標や月案が活かされるようにパートの保育者は交代勤務ではあるが保育の中で子ども達の成長や様子を職員全員で共有することを大切にした。また、保護者とも丁寧なコミュニケーションを心がける中で「話を聞いてほしい」と保護者から相談をして下さり、保育室としての役割の重要さも再認識した。卒室の際には「こみのに来られて良かったです」と嬉しいお言葉もいただくことができた。

令和7年4月1日

家庭的保育室こみの 施設長 森下 奈央